



WealthPark | Logo Guideline

本ガイドラインは以下の項目で構成されます。

- 01. イントロダクション
- 02. デザインコンセプト
- 03. バリエーション
- 04. シンボルのグリッドスケール
- 05. アイソレーションと最小サイズ規定
- 06. カラー規定
- 07. 背景規定
- 08. 使用禁止例

ロゴデータ (ai/pdf/png) は下記 URL よりダウンロード出来ます。



<https://wealth-park.com/resources/wp/logo/WealthPark.zip>

本ガイドラインについてのお問い合わせは、WealthPark 広報部まで。

pr@wealth-park.com

01. イントロダクション | Introduction

『WealthPark Logo Guideline』では、コーポレートロゴ（以下、「ロゴ」）のデザイン仕様と利用規約について説明します。

WealthPark のロゴはロゴタイプとシンボルによって構成され、当社のアイデンティティを視覚的に象徴する要素として設計されました。当ガイドラインに準拠した配色／スタイルでを使用することにより、ブランドイメージの定着を促すと共にコミュニケーションの効率化を図ることが可能となります。また、明示的に記載されていない方法でWealthPark のロゴを使用する場合は、事前に当社の許可を得る必要があります。

※WealthPark のロゴを使用することにより、使用者は当ガイドラインに同意したものと見なされます。必ずご確認の上、ご利用ください。

02. デザインコンセプト | Design Concept



WealthPark のロゴは「WealthPark」というロゴタイプと、その左横に配置されたシンボルによって構成されます。ロゴタイプとシンボルは原則 2 つ 1 組で使用してください。ロゴタイプ（文字列）単独での使用は認められていません。

シンボルの意味

WealthPark のシンボルは企業の頭文字である W と、その下部に配置された 1 本の直線で構成されます。W は「豊穡さ (Wealth)」を意味し、直線は「場所」を表象します。そしてこの「場所」はすべての人が自由に出入りできる公共の場所、公園のような空間を意味します。2 つのモチーフを組み合わせることで、「様々な形の富が出会い、集まる豊かな公園 (=WealthPark)」を表現しています。

03. バリエーション | Variation

ロゴには以下の 2 つの種類があります。使用する場面やスペースに応じて使い分けてください。

Main Version



Main Version はロゴタイプとシンボルを組み合わせたものです。出来る限りメインバージョンを使用することが推奨されています。

Inverse Version



Inverse Version は明暗を反転させたものです。背景の明度が低く、シンボルとのコントラストが保てない場合に、視認性を確保する目的で使用することが認められています。

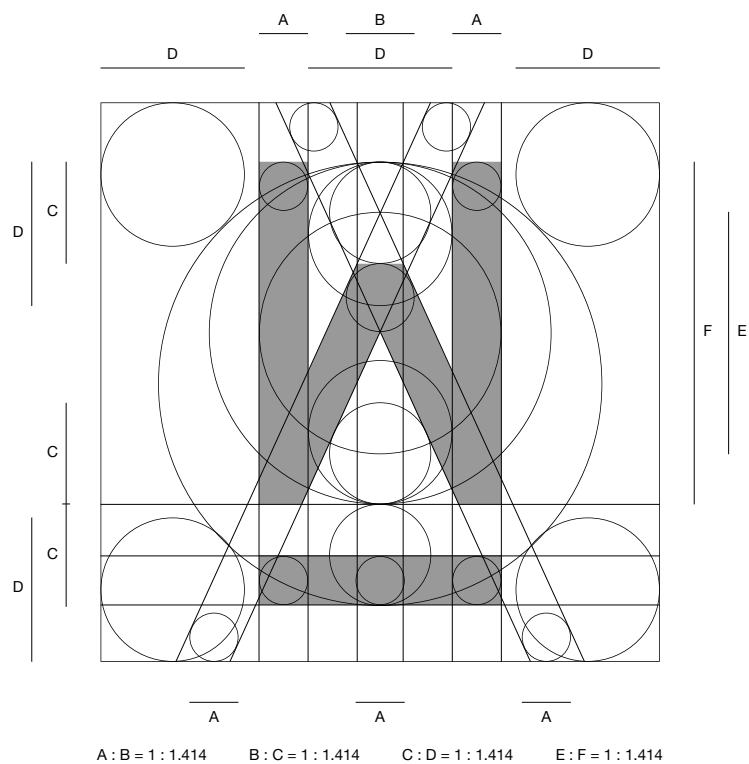
04. シンボルのグリッドスケール | Grid Pattern

シンボルの縦幅を x としたとき、ロゴのホワイトスペースは x を最小単位としたグリッドで構成されています。シンボルとロゴタイプの間には必ず $2x$ の余白が必要です。

グリッドパターン



グリッドパターン (割り出し図)

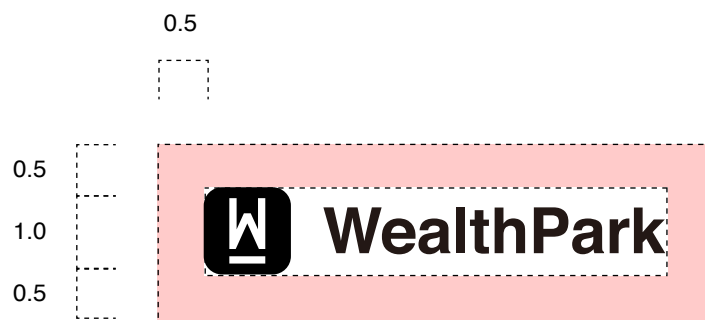


05. アイソレーションと最小サイズ規定 | Logo Clear Space and Minimum Size

ロゴの配置にあたっては、他の要素の干渉を防ぐため周囲のグラフィック要素、紙面の端との間に最小限確保すべき余白を規定しています。以下にアイソレーションルールを規定します。

シンボルの縦幅を 1 とした場合、ロゴマークの周囲に 0.5 の余白が必要です。また、ロゴマークは必要に応じて拡大 / 縮小できます。ただし、アスペクト比は保持する必要があります。

アイソレーション



最小サイズ



45px 以上

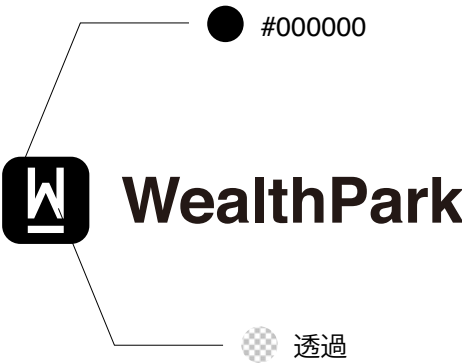


30mm 以上

06. カラー規定 | Color Specifications

ロゴは、常に統一されたカラーで使用・展開しなければなりません。以下に 表示色を規定します。

基本表示色



CMYK
C:0 M:0 Y:0 K:0

RGB
R:0 G:0 B:0

HTML
#000000



CMYK
透過

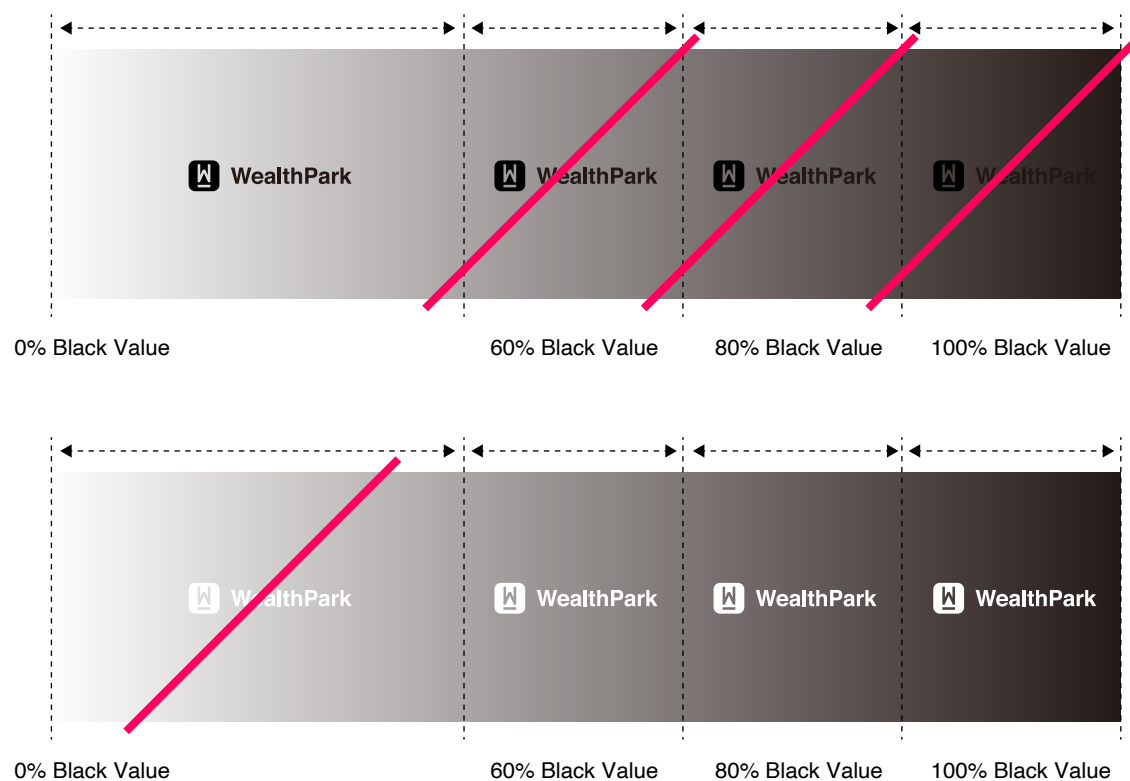
RGB
透過

HTML
透過

07. 背景規定 | Background Control

ロゴと背景色の輝度を 4.5 : 1 以上に保つ必要があります。背景色との関係性にも留意し、視認性が確保できる様にして下さい。

背景輝度



08. 使用禁止例 | Logo Improper Use

ロゴは常に規定された形態で使用・展開しなければなりません。以下に例示する方法でロゴを使用することを禁止します。

NG 事例



Do not recolor the logo.



Do not rotate the logo.



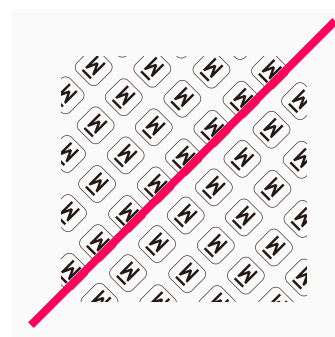
Do not stretch the logo.



Do not screen the logo.



Do not apply any effects.



Do not make a pattern or texture.



Do not place text after the logo